

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		対象地区の年間観光地点入り込み客数：対前年比1%増							
指標	指標名	入り込み客数（白神山地）					指標の種類		
	指標式	対象地区の年間観光地点入り込み客数					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度
	目標a			16,700	16,867	17,036			
	実績b	19,440	16,658	データ等の出典					
	東北 全国			秋田県観光統計					
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 08月 翌々年度 月									

指標	指標名	入り込み客数（増田の蔵）					指標の種類		
	指標式	対象地区の年間観光地点入り込み客数					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度
	目標a			31,900	32,219	32,541			
	実績b	21,980	31,868	データ等の出典					
	東北 全国			秋田県観光統計					
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 08月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性	
<p>現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性</p> <p>県内観光客数は依然として厳しい状況にあるが、DC等を通じて地域や事業者自らが主体的に観光振興に取り組む機運が醸成されたところである。このような状況の下、本事業の実施により、観光関係者及び地元住民が一体となり、将来のリーディング観光地を目指す事により、本県観光を総合戦略産業に育成する。</p> <p>住民ニーズに照らした事業の必要性</p> <p>重点エリア観光再構築推進事業により、白神ガイドの維持及び質の向上やニーズに対応したオールシーズン対応型の観光地づくりを求められるなど、住民ニーズに合致している。</p> <p>事業の県関与の必要性</p> <p>法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの</p> <p>市町村の枠を超えた県内3エリアに対し、リーディング観光地となるための育成を行うことから、県が主体的に関与する必要がある。</p>	

政策評価委員会意見		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
		重点事業 その他